

川俣町議会に関する アンケート調査結果

川俣町議会 議会改革等に関する調査特別委員会

アンケート調査期間：令和3年9月1日～令和3年9月30日

本アンケート調査の主旨

○川俣町議会では、議会活動の活性化を図るため、令和2年12月より、

「議会改革等に関する調査特別委員会」を設置し、調査活動を行っております。

○本調査では、議会運営の効率化や、住民意見の集約と反映により、

議会としてどんな取り組みが必要か等を知るため、町民の皆様、また、町内に通勤・通学している方々を対象に、アンケート調査を行うことといたしました。

○ご回答いただいた内容は、今後の議会改革のための基礎資料として活用いたします。

調査結果について、このとおり報告いたします。

アンケートについて

○本アンケートは、町内各公民館や、体育館、復興拠点施設に回収箱とともに設置するほか、川俣町内の各団体の皆様や、川俣高校の生徒の皆様に配布いたしました。

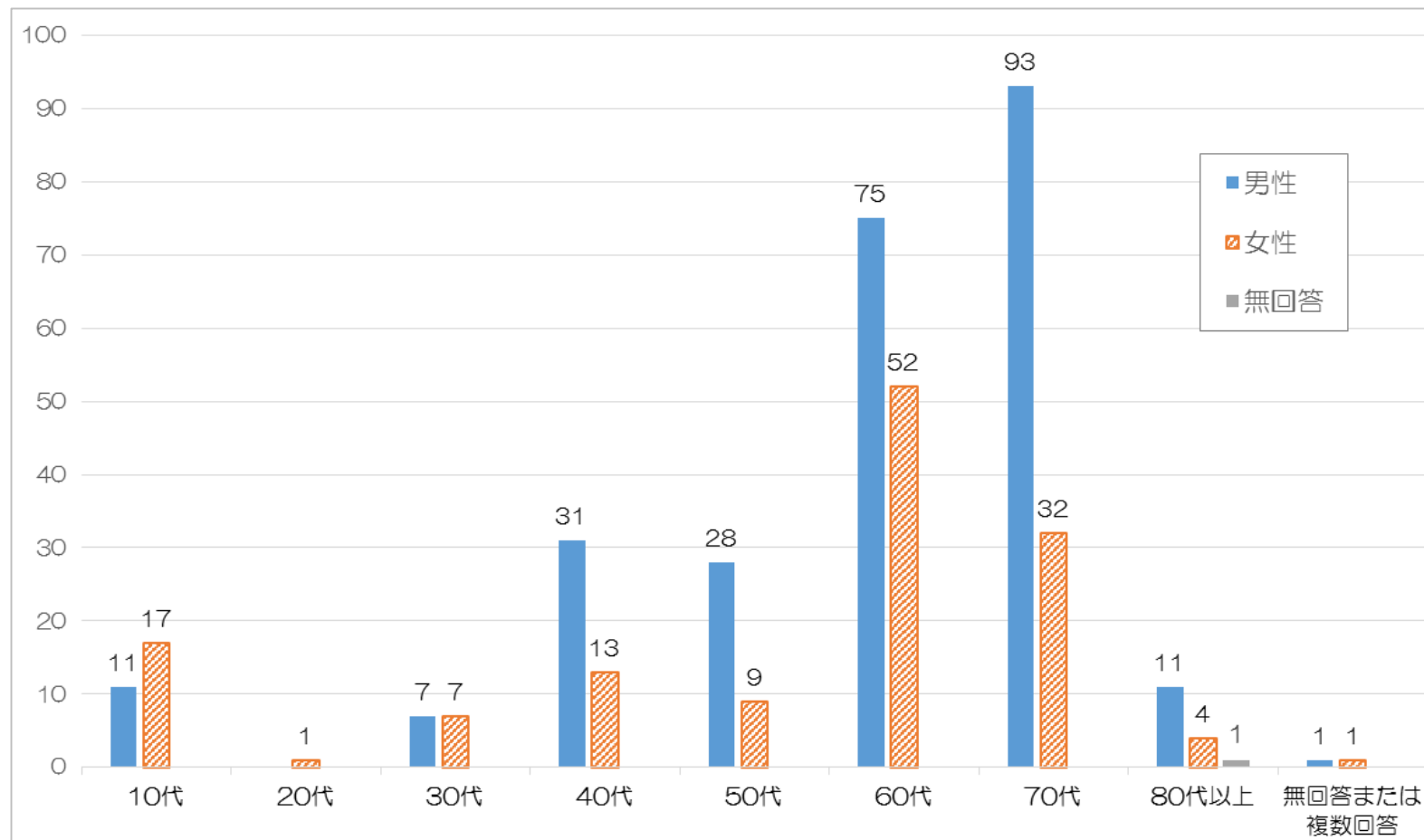
○回収については、同封の返信用封筒にて返送していただくほか、公民館等の回収ボックスに投函、または役場議会事務局まで直接お持ちいただくなどいたしました。

○アンケート配布部数は973部で、回収部数は394部でした。(回収率40.5%)

○本アンケートは無記名での回答とし、個人が特定出来ることのないように行いました。

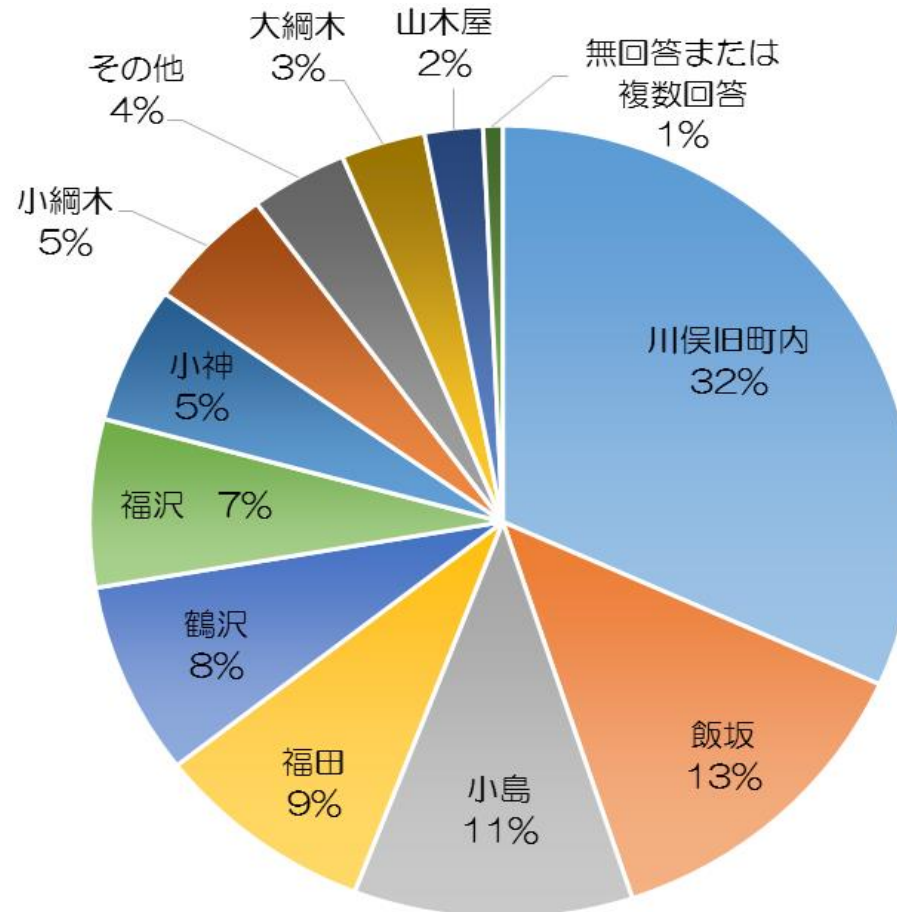
【問1、問2】 回答者の性別、年齢

	男性	女性	無回答	総計
10代	11	17		28
20代		1		1
30代	7	7		14
40代	31	13		44
50代	28	9		37
60代	75	52		127
70代	93	32		125
80代以上	11	4	1	16
無回答または複数回答	1	1		2
総計	257	136	1	394



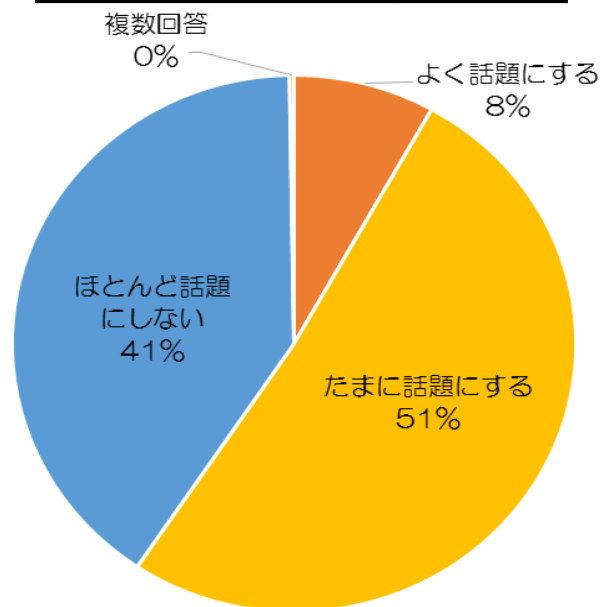
【問3】 回答者の居住地区

	回答人数
川俣旧町内	125
飯坂	52
小島	43
福田	34
鶴沢	31
福沢	27
小神	22
小綱木	20
その他	15
大綱木	13
山木屋	9
無回答または複数回答	3
総計	394



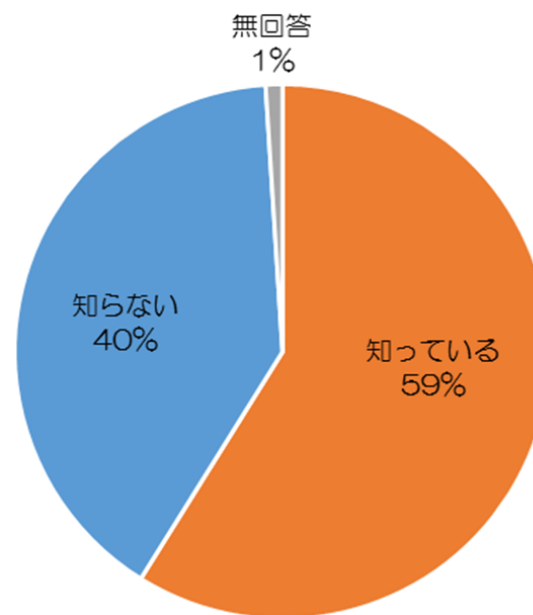
【問4】日ごろ、議会について話題にするか

	回答人数
よく話題にする	32
たまに話題にする	202
ほとんど話題にしない	159
複数回答	1
総計	394



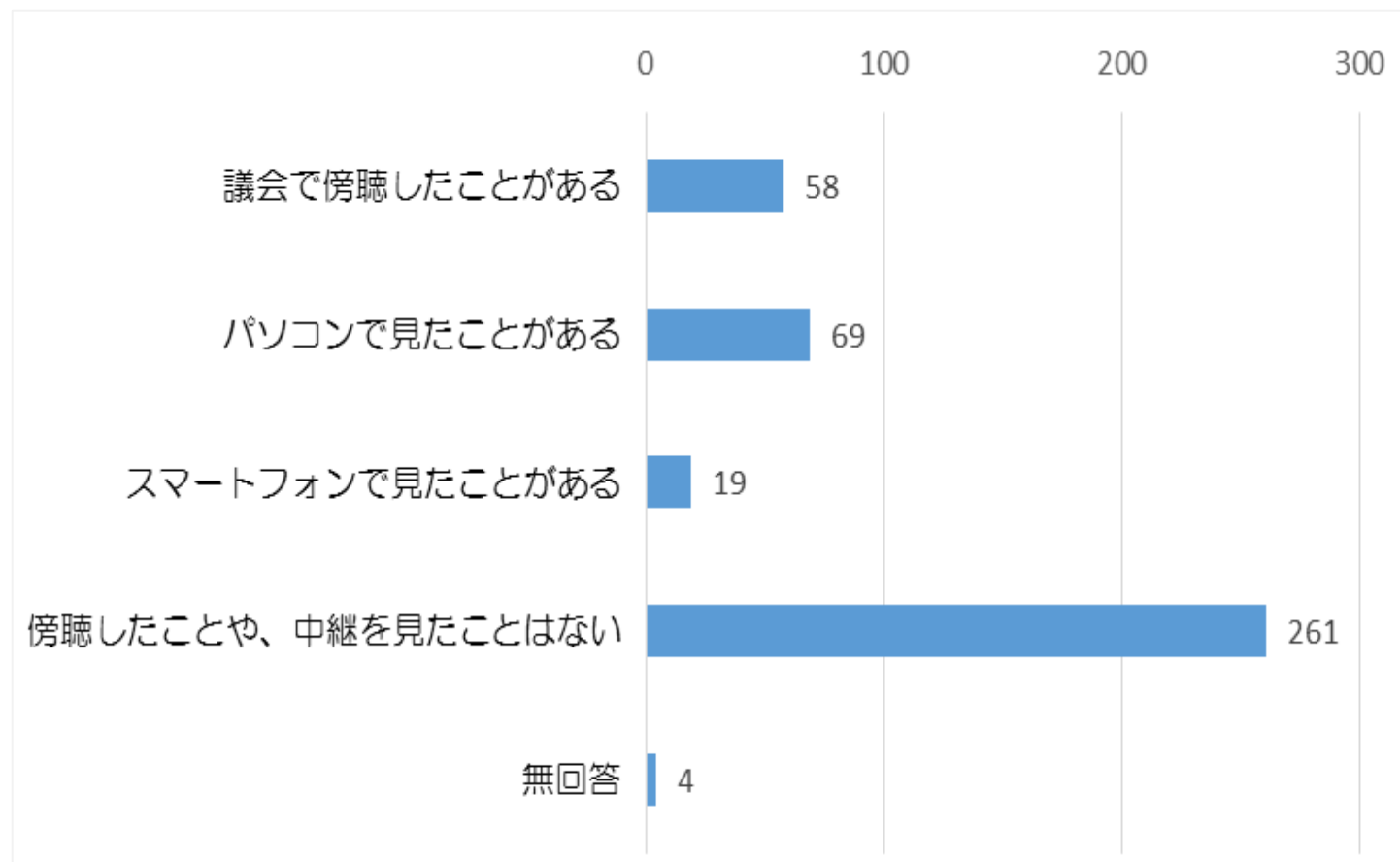
【問5】議会開催時期について知っているか

	回答人数
知っている	232
知らない	158
無回答	4
総計	394



【問6】傍聴または中継を見たことがあるか

	回答数
議会で傍聴したことがある	58
パソコンで見たことがある	69
スマートフォンで見たことがある	19
傍聴したことや、中継を見たことはない	261
無回答	4

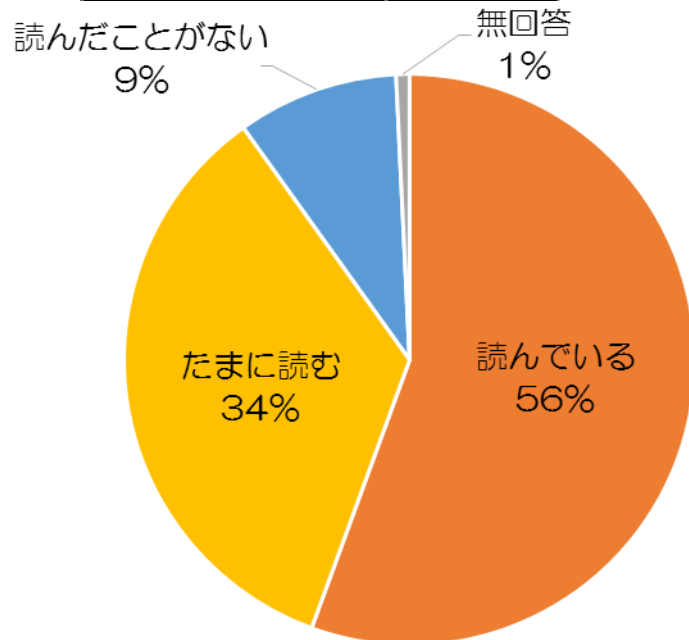


【問7】 議会だよりを読んだことがあるか

	回答人数
読んでいる	219
たまに読む	136
読んだことがない	36
無回答	3
総計	394

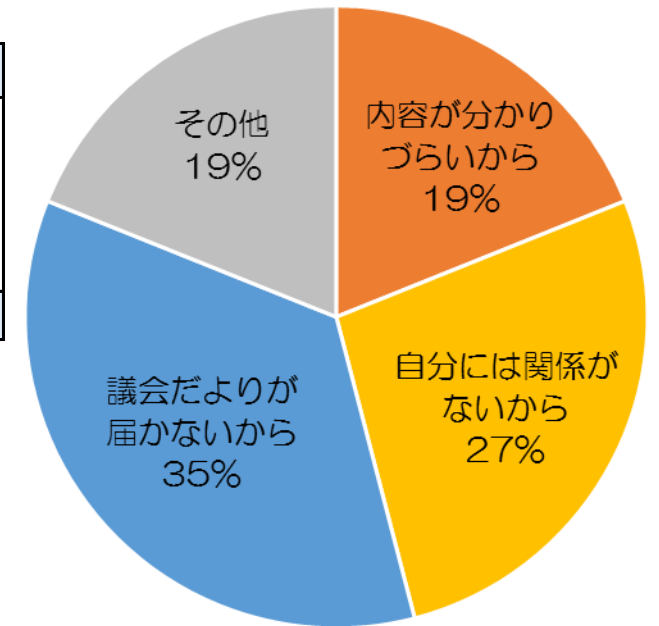
【問7-2】

問7で読んだことがないと回答した人の理由



	回答数
内容が分かりづらいから	7
自分には関係がないから	10
議会だよりが届かないから	13
その他	7
総計	37

※問7で「読んだことがない」以外に回答した人で、問7-2にも回答した人がいたため総計が異なっている。



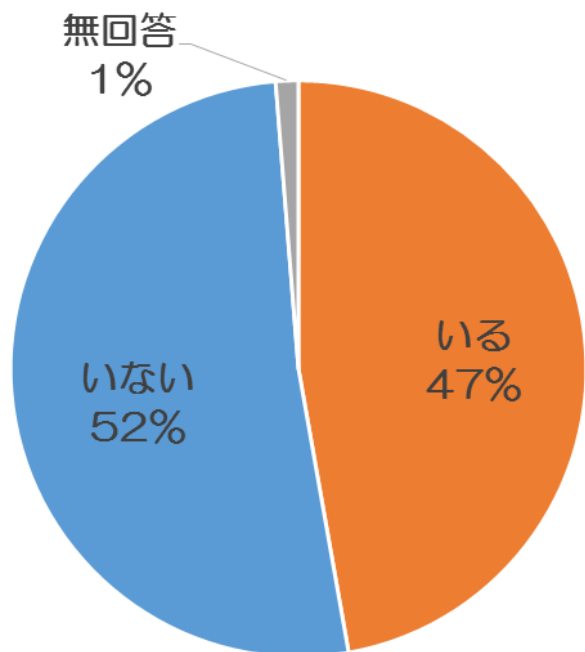
【問7-2】議会だよりを読んだことがないと回答した人のその他の理由

- 興味が湧かない
- 町外に住んでいるため
- 議会だよりが何か知らない

など、7名が記載

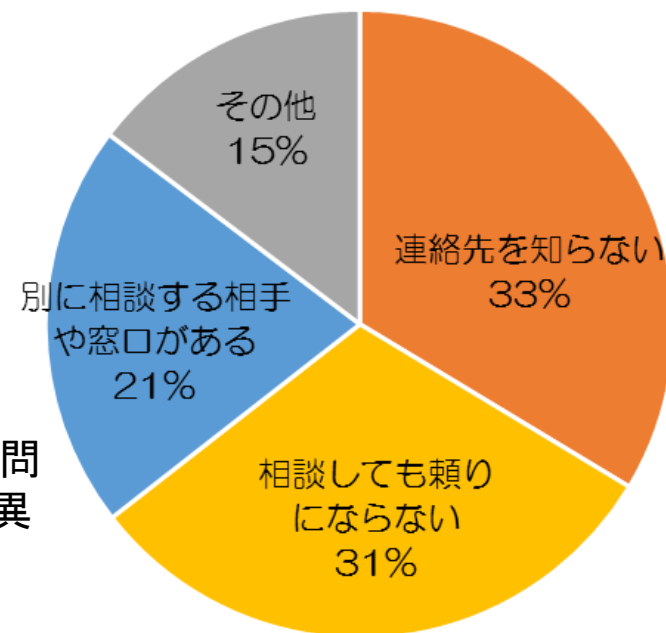
【問8】 身近に相談できる議員がいるか

	回答人数
いる	186
いない	203
無回答	5
総計	394



【問8-2】問8でいないと回答した人の理由

	回答数
連絡先を知らない	71
相談しても頼りにならない	65
別に相談する相手や窓口がある	44
その他	31
総計	211



※問8で「いない」以外に回答した人で、問8-2にも回答した人がいたため、総計が異なっている。

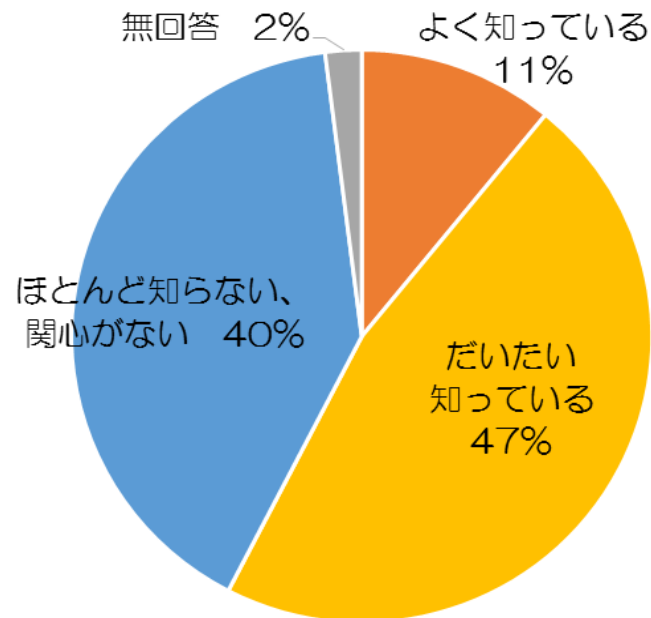
【問8-2】相談できる議員がいないと 回答した人のその他の理由

- 相談する事がない
- 相談できる時はいつなのか、誰に相談すればいいのか分からない
- 地元の議員がいない
- 親近感がない
- 相談しても動いてもらえない
- 議員が誰なのか分からない

など、31名が記載

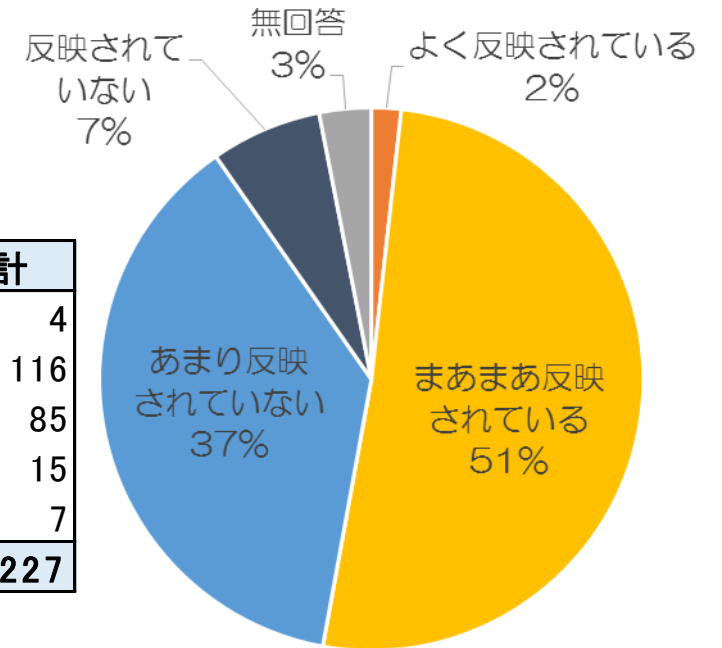
【問9】議員が議会でどんな意見を述べ、賛否に加わっているか知っているか

	回答人数
よく知っている	43
だいたい知っている	184
ほとんど知らない、または関心がない	159
無回答	8
総計	394



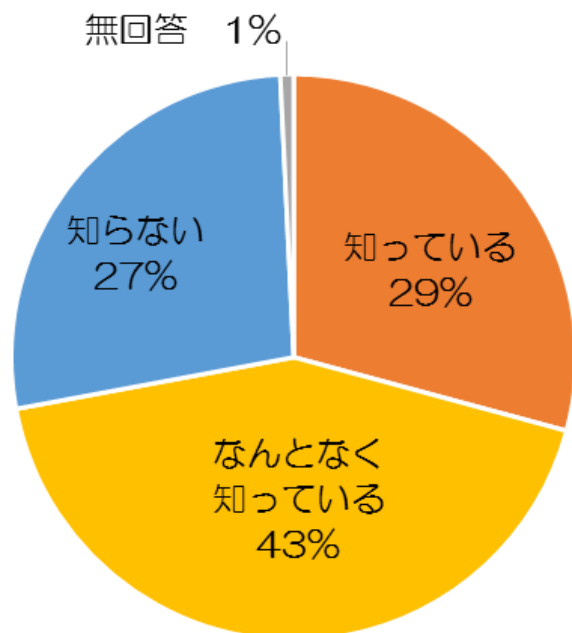
(「よく知っている」または「だいたい知っている」と回答した人)
【問9-2】議員の意見には住民の意見が反映されていると思うか

	総計
よく反映されている	4
まあまあ反映されている	116
あまり反映されていない	85
反映されていない	15
無回答	7
総計	227



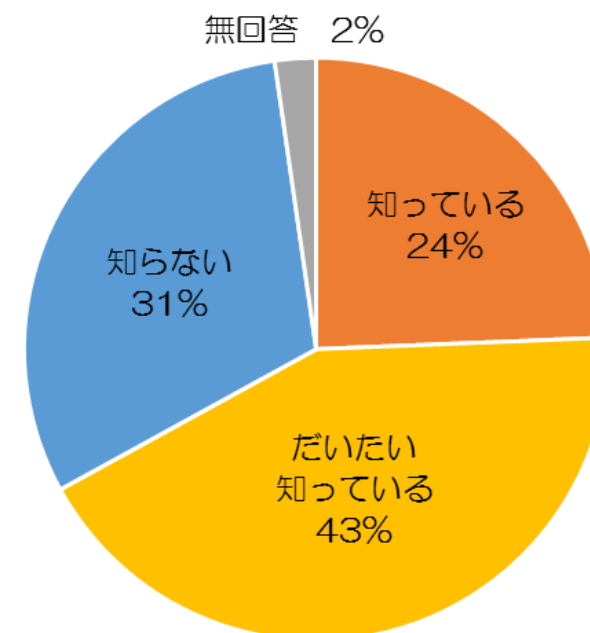
【問10】議員の活動内容 について知っているか

	回答人数
知っている	115
なんとなく知っている	169
知らない	107
無回答	3
総計	394



【問11】二元代表制 について知っているか

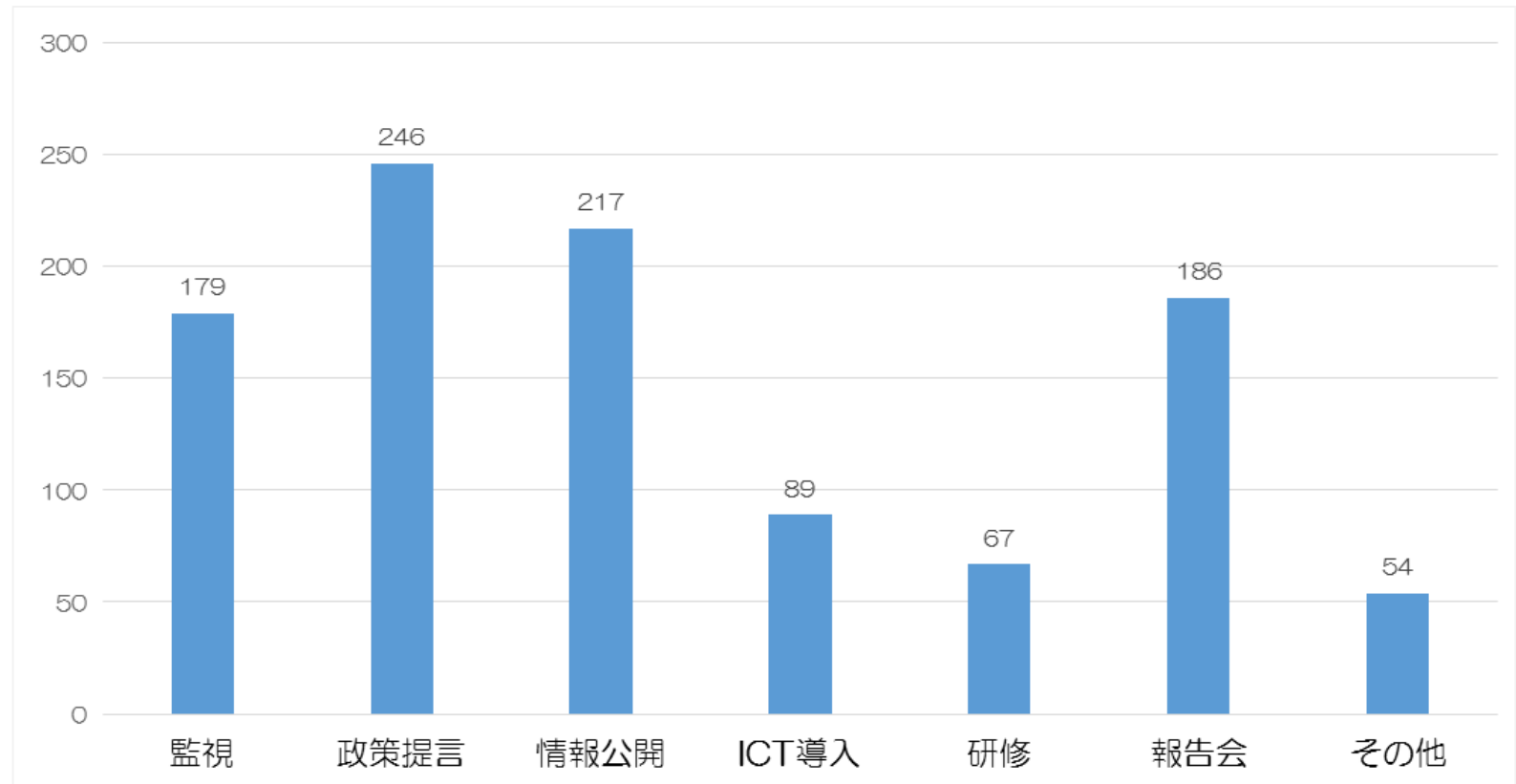
	回答人数
知っている	96
だいたい知っている	168
知らない	121
無回答	9
総計	394



【問12】

議会と議員の役割、取り組みで期待すること

問12	回答数
監視	179
政策提言	246
情報公開	217
ICT導入	89
研修	67
報告会	186
その他	54



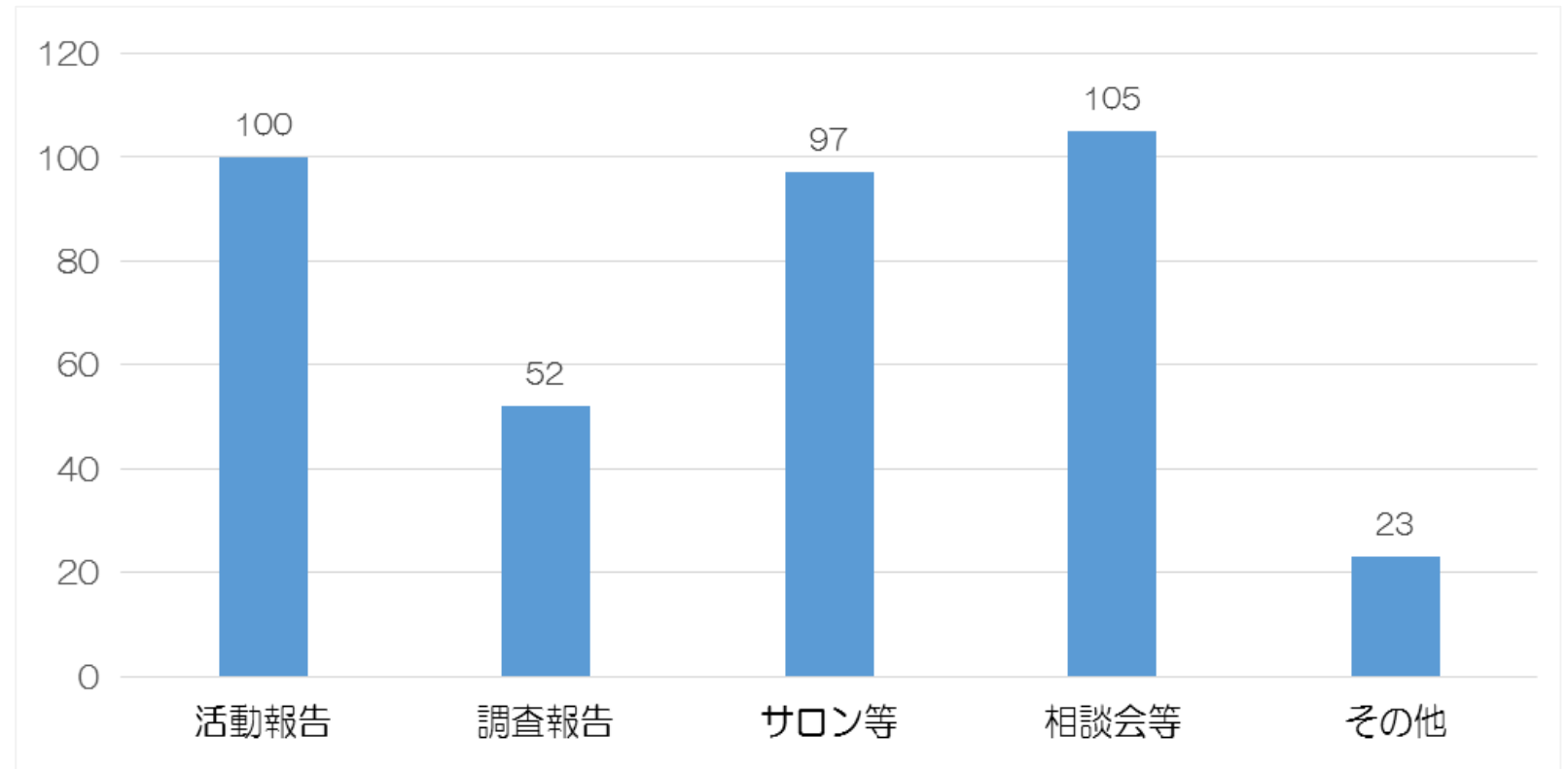
【問12】その他に記載のあった、期待する取り組み

- 地域ごと、または定期的に活動報告をする
- 視察・研修に行った際は、レポートを各議員作成し公開する
- 日常の生活空間や、地区の団体行事等に足を運んで町民の本音を聞いてほしい
- 人口減少・少子高齢化の具体的対策を考え、実行してほしい
- 徹底的な議論をしてほしい
- 議員を専業とする政務のプロを養成してほしい
- 議会で可決されたものは速やかに具体化してほしい

など、54名が記載

【問12-2】(問12で報告会等を選択した人) 期待する機会とはどのようなものか

	回答数
活動報告	100
調査報告	52
サロン等	97
相談会等	105
その他	23



【問12-2】

その他に記載のあった、期待する議員と接する機会

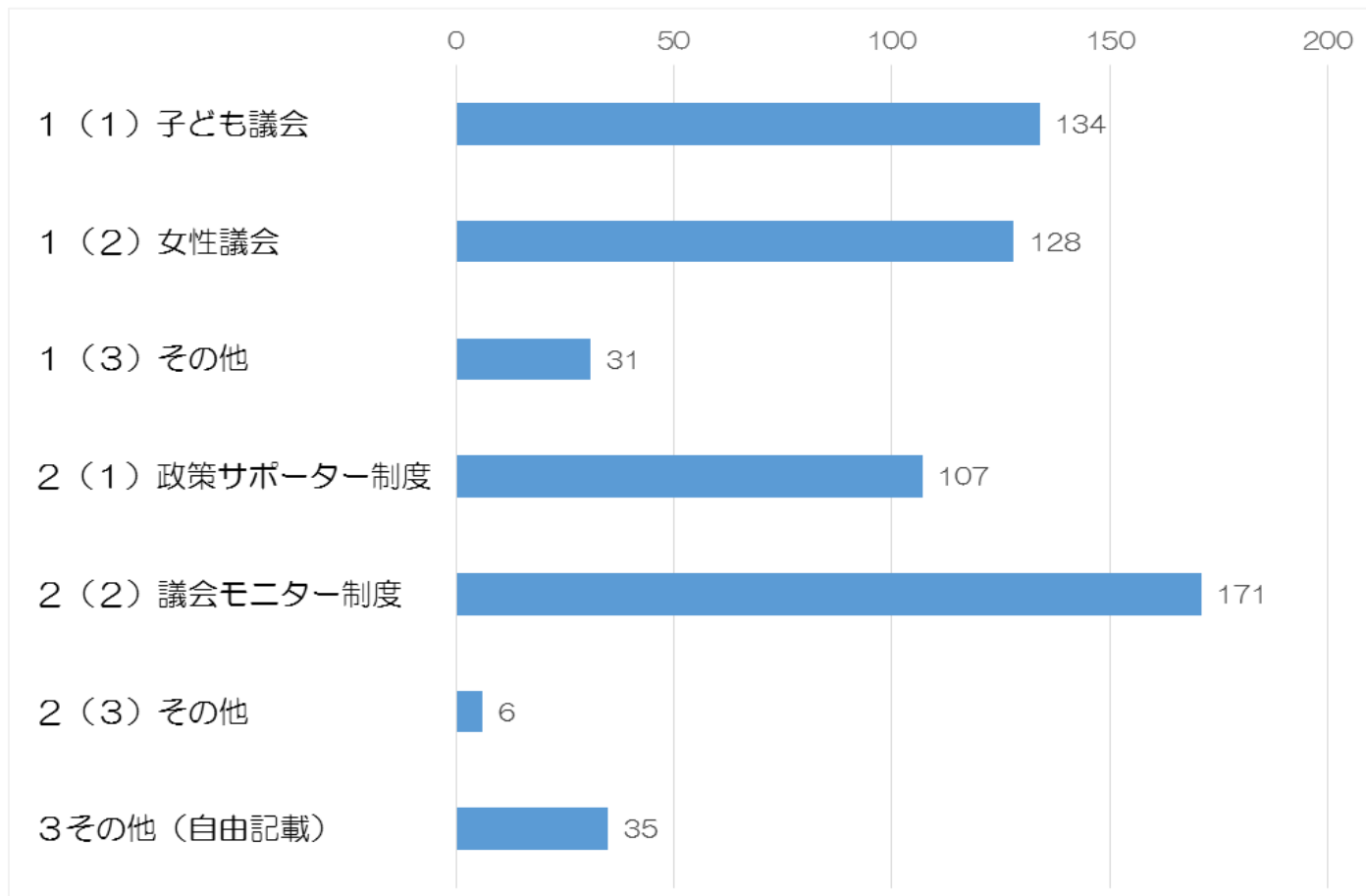
- 行政区長と話したり、自治会の集会などに参加して、町民の困っていることを直接聞いてほしい
- 地域的に、または少人数で集まって各議員の報告会を行ってほしい
- 定期的に報告会を行ってほしい
- 議員と町民が直接議論できるような話し合いの場がほしい
(各議員の考え方を比較し、資質や識見を判断できるよう)
- 自分の地元だけではなく広い範囲で町民と関わってほしい

など、22名が記載

(1名はその他を選択していたが具体的記載はなかった)

【問13】議員のなり手を増やすために必要だと考える取り組み

選択肢		回答数
1	(1) 子ども議会	134
	(2) 女性議会	128
	(3) その他	31
2	(1) 政策サポーター制度	107
	(2) 議会モニター制度	171
	(3) その他	6
3	その他(自由記載)	35



【問13】なり手を増やすための各選択肢 その他の回答

選択肢1(3)その他 優先的に取り組むべき模擬議会

- 土曜日議会
- 40歳以下の構成の議会
- 医療・福祉・教育関係の有識者の議会
- 年代別の議会
- 夜間議会
- 町の各種団体からの代表者の議会
- 自治会長・行政区長からなる議会
- 高校生からなる議会

など、31名が記載

選択肢2(3)その他 優先的に取り組むべき住民支援制度

- 特になし

【問13】なり手を増やすための各選択肢 その他の回答

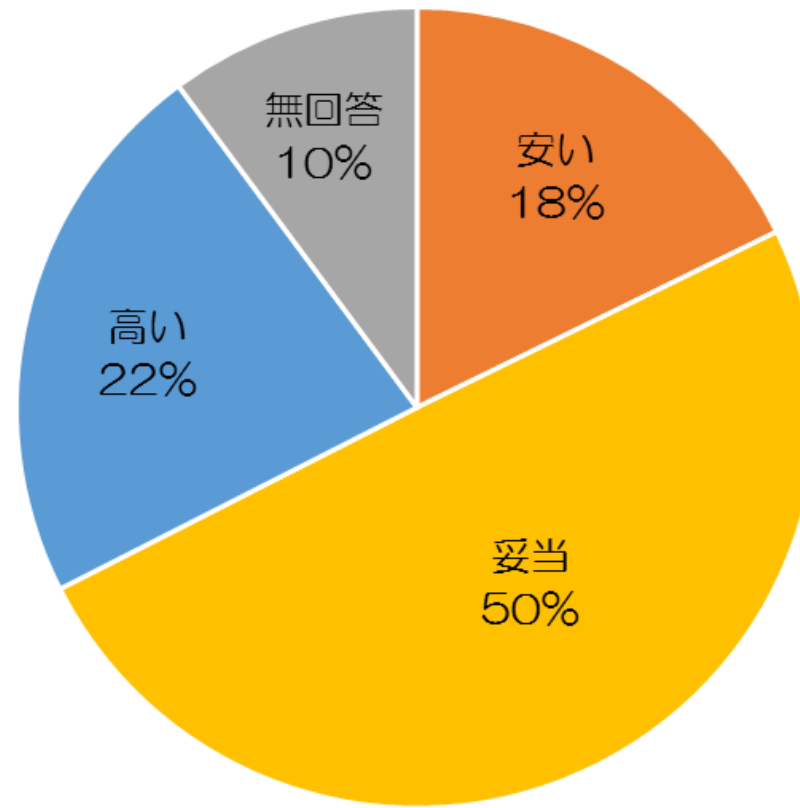
選択肢3 その他 なり手確保に必要な具体的取り組み

- 町職員経験者を一定数議員に選任する
- 町民の政治的意識向上と人材育成を図る
- 議員の活動内容について、講座を開いたり、インターネットで調べられるようにする
- 生活が保障されるレベルまで議員報酬を上げる
- 各議員の考えを比較しながら聞ける場を定期的に設ける
- 仕事をしている町民が議会を傍聴できるよう、土日に本会議を行う
- 議員になることに消極的である原因を探ることが優先

など、35名が記載

【問14】議員に立候補するとして、 現在の議員報酬月額は妥当と考えるか

	回答人数
安い	70
妥当	196
高い	88
無回答	40
総計	394



【問14】安いと回答した理由

- 専業とすると生活が厳しい金額であるため、若い世代が立候補できない
- 議員を片手間ではなく専業としてほしいため
- 議員活動を活発にしてほしいため
- 責任の重さに見合わない
- 公務員と比較すると安い
- 報酬を上げる代わりに定数を削減する、または日当を廃止する

など、52名が記載

【問14】妥当と回答した理由

- 財政状況や景気からみると妥当
- これ以上報酬を下げるとやる気が出ない、また、議員になる人がいなくなってしまうため
- 他町村や一般町民の報酬と比較すると妥当
- 活動日数から見て妥当
- 町民の代表で責任があるため
- 議員の他に仕事をしている人がいるため
- 議員ごとに活動量が違い、高いと感じる人と安いと感じる人がいるため
- 日当や期末手当等も支払われるため

など、80名の記載

【問14】高いと回答した理由

- 選挙の時以外、町内で活動している姿が見えないため
- 活動日数からみると高額と感じたため
- 一般町民と比較して
- 活動内容や実績が町民に見えてこないため
- 日当や期末手当等がなければ妥当と感じる
- 日当のみで良いと考えるため

など、58名の記載

【問14】参考 ※ 無回答

※問14の選択肢「高い」「安い」「妥当」のいずれかを選ぶ設問に無回答(40件)だった方のうち、21人が、「そう考える理由」に次のように記入してくれました。

- 基準や相場がよくわからないため
- 積極的な議員には安く、活動をしない議員には高く感じるため
- 月額報酬ではなく、日給や時給などで支給すべき

など

その他自由記載に多かった意見等

- 議員定数の削減を検討すべき
- 議員の高齢化が進んでいるため、定年制を設けてはどうか
- 若者や女性が育つ議会を目指してほしい
- 議員の姿が見えないため、町民の意見をもっと聞いてまわって、活動が見える化してほしい
- 少子高齢化、人口減少、若者の町離れなど課題が山積しているため、町の将来について本気で考えて解決策を提案してほしい
- 議会だよりの記事に関する要望
- 子育てのしやすいまちづくりにもっと力を入れてほしい
- 議員の資質向上に努めてほしい

など、97名が記載